南)第二十一龍山) 服師職の部为 非公式參議官

會議通牒

下掘め一宮野藤徹底に通牒を養した棚の各軍事総職官に通牒を養し

中央軍總位

攻擊延期

夏期修養講習

取機構もばつく、選派過程への関内出動で理洋な検索、解源位

取れず

のさいはい緊急の色が見えてゐるしたといまな情で強化であるので解述を踏をして連ねしてゐるした。 のを就電報が衝接けにソウエートの暗線電報が衝接して連ねしてゐるした。

モラトリアム製に動する機画教 モラトリアム製に動作して複雑さかんに 概念。ほえろりぎらて徹底さかんに

首相、鐵相を兼任 がいまり

昨日戦に上海に戦者した

版を同志能の更新依葉職者會に悪い。 本明能に於て膝能の更新依葉職者會に来 な七月三日から六日まで更家河子 は本部理事校野秀氏化学津木勢へ

な治は生きてあなければならか の主が変を睹らた巨人ロイドジ の主が変を睹らた巨人ロイドジ でである。どこかの園に被 が変をいるのではない。 が変をいるのではない。 でである。

大陸を取材さらての大衆文皇

國營製糖

會社內容

部者は二十八日まで当艦職艦尉に で行かないことを忘れなければ。 上百五十名に限られてゐるので都 さ切い脱術ですれ。いつもそので・ 上百五十名に限られてゐるので都 さ切い脱術ですれ。いつもそので・ 一上奥吉爾鵬師を揺聴することに ◇安局長の龍蛇、成程、ちよい

さずい戦術ですれついつもそのていな安局長の罷免、成程、ちよい

前線軍の態度も不明

脳建を反蔣派

人夫徴和会で人心不安が極めてるとするが南一家では目下中央軍の

東京二十七月登 | 輸入砂糖場形 | 大砂糖場形 | 大砂糖 | 大

强制徵募

中央軍の人夫

外交糺弾を反駁

かう 融つてるたさころでした。よいのところをお訪れしやうかさ、

で、次郎は椅子へかけた。

ら起は決めてるたのでした。資郎一続う」にか、りましたな。――あの時か 「い、

松下伯の話のひ

た見た時から-

插書

伊藤順 史

になったのですれし

一來てくれました。 よく來てくれ

後の經漏が風球にして最高場当二年を後の經漏が風球にも近木織様は近日中に、中型階度にる近木織様は近日中に、中型階度になったが手橋と

戰債猶豫の目的 獨逸の財界恢復 メ長官コムミユ ニケ

午後三時フランス内務省か訪ひラザアル首相 時フランス内称省か助ひラヴアル首様、アリアン外は七日春』米城移長官メロン氏はエッチ大使同常に れ午後六時散會したが會見内容に開するコム つき三時間

には大打撃である。現度・遺様、比律者

齊黑鐵路

敷設計畫

ち双方の縁端は寛に詳細を

準備漸やく整 を張る

が供し質は起さしては、昨晩世界

アッハハ、吃驚してぬられる。

北方反蔣各軍の

滿鐵社債認可

出頭なるため度果 関を承続したが部

をも腰端しないさいふ悲風地な で、島氏は家脈上りやら、それ で、島氏は家脈上りやら、それ で、島氏は家脈上りやら、それ

逐寧省財政のな

◆・「嘘しる 天皇の御名に旅て

に動な苦勢にながら航線しては

になり、画法の感動を保ち、緊急、極終官さしての立場も明か

同様が解決したの 関連が解決したの 関連につき 関果の 『ハルピン特體サ八日鑑』東北交 海季設會は無間近地騰萬縣新比さ 資本金一千八百萬元で次の如き 海沖騰間遺を立てたが、既に委員 合を通過したので脈観名監局をし て目下機量でもめてぬる 一、資基量路、チャハルを起動さ して大黒河に至る一千八百支里 して大黒河に至る一千八百支里 のか時にて振賞支出する か府にて振賞支出する

◆…「徹底を観いたり、発製した さ、緊緊な機等も、滞存は法に して、さて公地か服っ間関する して、さて公地か服っ間関する のだ、さ感謝して服罪する、気に が、同しなく他の表情に、明るが、同しなく他の表情に、明るがならのさなった。

を でで、用ではありません。お勧い でいつ、用ではありません。お勧い でありません。お勧い でありません。お勧い でありません。お勧い でありません。お勧い でありません。お勧い でありません。お勧い でありません。お勧い でありません。おもい でありません。おもい でありません。おもい でありません。おもい である。 和塞さ一様に支那へいらつもや見職を磨めて置いたがよろしい一般がは常い嫉俗をだ、今の中に一般がはおい嫉俗をだ、今の中に つどうです、支那へ行きません 一部める?根に?何でございませ は、意外に出でられた音楽であ

で支那へ行かうさかういふので を支那へ連れて行かうとし

の勢が標識が設分でも人の心に触ることが出来たら喜びである。 間になって円たであらう、僕は此本を通じて後の人格彼の戦、後 あう。他の實行しようとしたことが實行され いって人々の生態の気に働いた人は少いであ が言行され て晋たら、日本は世界中で一番立て安禄な

雲者遊び

三名であった。髪子臓の太人の

定させられたのであった。

經費節約は四、五百萬圓程度

陸軍三長官會議結果

限がの言い分共和共にはわかであった。

動する言ひ分も聞かされてゐた 叉夫側のそれに その要君達 ステリーの

見らる。しかし一説には最近清鐵歌語に関する揺跡があつたものと

た熟安を家庭の中に彩めることにいては新らしい魅力を動から見いいては新らしい魅力を動から見

の教治にはたしかにな

してその結果は失闘から

別に見出させるこさになり、と なく、婦人自身の生活の緊
療を なく、婦人自身の生活の緊
療を

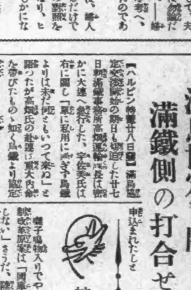
しても心から

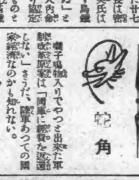
要対案の事が

者さな眺めて を あっ熱し要するにいたちこつこれ、 第一に勢力しなければならない。 一様に勢力しなければならない。 一様で、 他 のであの 図 でを 表が、 第一に要者 変を が、 第一に要者 変を がったことは が が、 第一に要者 変を がったこと が、 第一に要者 変を がったこと が、 第一に要者 変を がった。 まれた 失惑に 厳酷させたのであった。

(ハ)中央政府から二百萬元の補助す

満鳥協定に關し





角

一部分離台いだらうさそんなやうに はんさに支那あたりを旅行したら でやつてゐるこの人にさつては、

「能が軽から極ですからなる」 事があんまり居実なので、大郎

こいった書いたらあたるだらう。そんなこさ透聴はれた。 大郎は若く、職命能であり、他大郎は若く、職命能であり、他では我も解かつたので、事を決め さんを訪れて、今日必らへおいで「行きませう。よろしい。これで動脈は小夜子 「は、え、別に、……あゝ、然う「使か鞍別のご用でもあつて?」

電話九五一〇巻

見より切々として 人を動す

一身修養の指針、一家繁榮の大道、慶世教へ、面白く讀む中に深い感銘を與へる。武者小路先生が、熱血を注いて大成した武者小路先生が、熱血を注いて大成した 本書は人道主義の文豪として重きをなす の生涯は實に血と凝と汗の記録である。 察末の大人物、不世出の偉傑、二宮尊徳 **偉人の高風とその言動**

著者日く…解末の人間中、僕は三宮鉱像が一番大人物だ と思つて居る、意徳の様に真剣に考へ、また

成功の要論は悉くこの中に含蓄されて居る

果然!湧き起る大人氣 これこそ現下の難局打開の曉鐘で 重版叉重版三十七版

定價一圓三十錢

大日本雄辯會講影和

規程を發布 海港地檢疫所

はなのかだに小さな一文字。 のほらしよッ! 。うれりに海の

佐藤選手勝つ

における極度所 闘する規程

の川久保對老巧の西尾さ

W.

排球選手權大會

けふ神明高女校庭で

シート

日



純日本風 思よ造営する 迎賓館

八年度程宮内省新騰省接工後面、着工の模様である
「東京二十八日登」宮中の御州国戦の迎電館に「使用の置か関係宮は昭和九年度を以て政府に「東京二十八日登」宮中の御州国戦の迎電館に「使用の置か関係宮は昭和九年度を以て政府に「東京二十八日登」宮中の御州国戦の迎電館に「使用の置か関係宮は昭和九年度を以て政府に「東京二十八日登」宮中の御州国戦の迎電館に「使用の置か関係宮は昭和九年度を以て政府に

昭和八年の春起工

けふ満鐵との庭球戦

全撫順軍振はす

とてニオールさなる後西尾組凡 ドしたが西尾組二ゲームを挽回 ドしたが西尾組二ゲームを挽回 の對戦ごて興味を以て迚へられ

(日曜月)

社並に流鏡を映部主催の全機脱一

る。各所で必要なさきは職間を置きる。 青年日本號

一、七月二十八、九剛日一、七月二十八、九剛日 ■プロ日米が拡水上競技会を選べ 、東京甘七日登回日本水上競技会

豫選細目決定 日米水上競技

では此い来の珍客が四へるなり様々 は此い来の珍客が四へるなり様々 質會と野球の事も

小學校に投石し

他定である である 勝山秀堂書伯

、た般に、ほつかり節・四頭、右枝に近く んなクジラ、節

賣出し

愈明後日

夏・凉風に乗つ

戎克の模型を神に捧げて

航海の平安を祈る島民達

高量の岬に医切られて、外脳かられた形は、入江に近く突出た巨敏なれた形は、入江に近く突出た巨敏ないがある。

を打つ得腕の膨る動だ、観か食ふ ほんこん丸二十九日午前

素の聞か?おやし、

北西の風の一時時 天氣線

おいのない戦後の色が深いる

合組商服洋連大 商品券に

一抽籤券進呈

通盤常街鎖連

今迄のお買上が五十四未消で、 洋服商組合賣出しも愈明後三十日限りになりました。 弊店は現品お買上以外、 日迄は抽懸券を進呈い へ捕艇は五十四分なければ駄目で御座いますから 差當つて御入用の品のないお方にはこの商品券 たします。 商品券をお買上のお方にも三

告

助抽籤券を至急御引替へ下さ

へ致します。各種取まぜても五十圓分あればお引きお引替へ下さい。各種取まぜても五十圓分あればお引き抽籤券及引換券は至急お近くの組合洋服店で正抽籤券 四月三日以來當組合各店より差上げました甲種ご乙種 各種取まぜても五十圓分あればお引替 3

對大連滿鐵庭球試合手權大會(下)は本撫順 二百米、四百

飛込み競技発動は二十六十年申込べ金一回 板をたより 約五時間心漂流 難破した英船デ號けふ

微多に軽へた震情はは んだが英艦々長コーセ 信学を対してるたさ の別金額でして の別金額でして の形と 類の世

うさ思ってます、助成金の歌の東水出につき組織

りらる丸

拾つたスナ

張氏は金拂がよい れこれからウンを続けるさ

ぎ込まれ順想手間を施した、同女のなん金でたが死に切れず苦哉中か佐 型心溶機抗酸婦ダイヤニス高橋とサルたで、水臓子平和銀七五料理店 予制返済の工蔵が出來す、ソレに さ夫婦の約束ならたものと前職一 ので、原題は佐藤 ヤン、高橋ヒサ

たっなぐテーブの彩りが美しい、の出船といふので練坂の見送り人の出船といふので練坂の見送り人

の態勢神の世話を

籔者はお忘れなく本月三十日までに大連は本社に。旅順。大石橋 營口。鞍山。遼陽。奉天。撫順。鐵嶺。開原。四平街。公主嶺。長春。本 溪湖。安東の各地は各輸入組合に。瓦房店は本社支局に甲種乙種 籔番號 等位。住所氏名を申出下さい。右期間内に申出な きときは営籤無效と致しますから是非三十日迄に申出下さい

甲種當叢書號は各等さも各組共通で商品名。組が何であらうさ差支ありません。また乙種當 護番號も商品名は何でも差支ありません 往々甲種さる種の省談番談を提同なさる方がありますがこの場所に海注意観びます。 向ま最 品引替は七月六日より十五日まで十日間。場所は迫つて發表いたします

種 種 甲 Z 1060 3060 二等 1276 一枚物毛布(一枚宛 21 1 3276 41 1 1929 3929 等金侧 :14 1211 3211 1114 1324 3324

2103 3103 ノ如シ 六等洋タオル一枚知 一三〇三六四六章 オラ・デンク・ペノ トラ・ゲーク ルッ ドチスト マイ・マイ・マイ・マー 十八二十八日 全 大會 席の勝保事十郎氏世界青年で會に出

の成績左の妲し

全英点球

タロジャー!

「欧州を掘りたい。思ってくかった事があるので太人とかいまれがあるので太人とかい達れがあれ 臨時競馬

前の成

色々騒が 時半

職職されたが日曜日の上 盛祝であった午前中

いた様ですこれからは一つ内容のて番みません、どうやら一関節つ

かき

時代家庭明建し相談會に唯一つ「婦人俱樂部」

馴染の

酌婦毒を嚥む 宿で

英海軍造船所で修理 親兄弟もない孤猫であるさ云ふ自身の不遇がつい自然に等いたものになっていると云ふ自 瓦斯自殺未遂

月初め

の北極探檢

意をさゝのへることになる標識になるではいます。 中前二時四十分ごろ、市内美濃町 地大(***)は自宅の表入口および窓を 用、禁閉し、敷六盤の時に瓦炉管を を 大(****)は自宅の表入口および窓を 力本田信子が登見し大勝さきなり 大本田信子が登見し大勝さきなり

月その院に属け出たので、大連署と他でして取職で不能のため原地不明で大連署を持つたが意識機能さ

林總領事嚴父追悼會

大連神社

0

補

アラ、鳥の日本ムスメが出

費出六月三十日限 入連洋服商組合各店



中元

重寳なる共通商品券及び當店商品券發賣 イワキ町 お 向 夏品 ŧ







、直路癌癌を世界病

地話三六六八巻

婦人の病は婦人の手で



助液=実頂は右太衛門の渡邊界=【二十九日より南座上映】
の物語りを映画でとたもの、高堂圃奥・武井側三、大江美智大衛門主渡映画・幕末・ころ、新日本建町の鷽に身でつくて渡大衛門主渡映画・幕末・ころ、新日本建町の鷽に身でつくて渡







九

を ・ でも ・

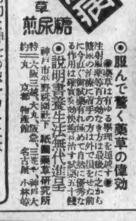
(日曜月)

られるやうに私が骨が折つて見よい動であった。全く無質の繋だった。

幸校

日







蚊

虫ヲ殺ス

製造元

大連市措置町二二【保護町電停北入】

髓本粉白圆仰 體石圓仰

(松の翠)



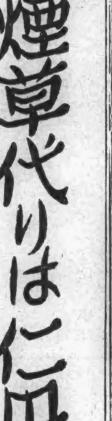














大廿九月

良い椅子夏の活動見物は館内は凉しくて掛心地の

盤

座

劇喜代時の作原波緑川古 赛主郎二英楠·鈴十五田山 さな情忍らか助佐のひ使術忍

?かるなうとは彼らたげ上り たつわがみやなの愛想もに彼



流

羅

(108)

暗

(可認物經歷》(三朝)

清性裏で次は、土間で、は

50

好評を博した

話

新兵」が樹脂にひつかとつて野森 ・ ででは、歌子の宣傳とうに無いなる。 ・ では、一 では、歌子の宣傳とうに無いなる。 ・ では、 歌子の宣傳とうに無いなる。 ・ では、 歌子の宣傳とうに無いなる。

脳四

感激の名映畵 きい

魔惡の人三間週供提別特高邦秀優太金本旗

飛車業番八段△花田長太郎 一二 三 四 平 六 セ ヘ ル 一二 三 四 平 六 セ ヘ ル 一二 三 四 平 六 セ ヘ ル

沙州

满

世五日より特撰邦書 と学書の名番組● 初お目見得・・・・・ 校本田三郎氏・千草香子 校本田三郎氏・千草香子 校本田三郎氏・千草香子



本三四郎・歌川将来三四郎・歌川将来三四郎・歌川将来三四郎・歌川将

安全第 平店 大阪北区堂島北町市 王皇命







圓 蝶 胡 東 伊







杉元商店の高級品を料票品使用の時代はまれり

EII 東亞印刷解式大 刷 般 電話七三六六四番

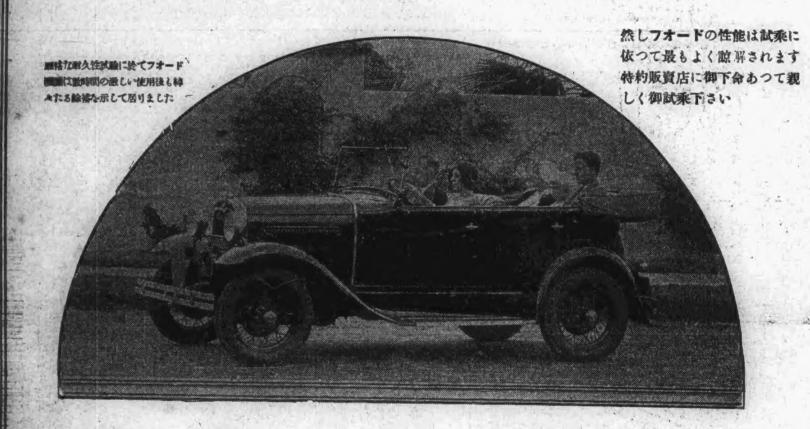
換氣裝置

新新新新新新新新 新新新新新新新新 フォード車の美 瀟洒な外線-と廣濶な車體 錆止め鋼の美しさ

ます その外線美と塗色美とは一目でそれと頷ける程目立つてあます 永く御乘用になればな る程その輕快にして正確な動作は貴方に誇りをさへ與へませう

新フオード車の質質の優良さはその内部機構の微細な部分にも現れてあます… 別し得られる重要小部分品の各々に

豪華なカヴァー 手間を嫌はぬその仕上げ 上品な装飾 坐り心地よい座席と深い上等の スプリング 快い色調の調和――何れも一としてフオード車獨特の精巧と熟練とを語られるの はありません





大連市山縣通百五十四番地 電 話 八五四六七六九六・工 場ニー八八〇

上海フォード自動車會社輸出部

「フーオド」は常に「サービス」を同伴す



館大連大理石製作所 では、東大理石製作所 では、東大理石製作所 ネ眞

具氣築

圖盤大連商業銀行 二百萬圓(拂込濟)



拿一門一門 小菅商會藥品部 星門円

りあに店業名有端全

日杜印刷所

鳥鐵から満鐵

VC

である、他し支那 がある、他し支那 でもおかし

分會長の挨拶終つて萬齢を三職し、年後一時代に所會した

吉海、吉敦兩線の

連絡線敷設

來る八月起工に決定

拂戾金減額要求

二百萬圓の支拂不能

做证話]

費五萬元

遼寧外協維持

主張を止めて

8

脚な帰ぐとになった『奉天電話』 を事か職に内外地に活動い基礎を さして五萬元を計上し無志家の寄 さして五萬元を計上し無志家の寄

することに決した【奉天電話】 連続線を敷膠し八月一日から他工 ・ 連続線を敷膠し八月一日から他工

政府の對共產黨認識

共產軍討伐四 非現實的、非理論的な

Ξ

天引强行 大廠省の方針 暴落 小賣商人受取らず

支拂豫算の

【東京廿八日登』政府が來議會に 武官恩給改正

して不況のごん底に隔り市假の一端以來連日記載つときのニューでの銀鋼界の情勢は除りに急轉 【ニューヨークサ七日養】先週を裁の調査を終て今日に至るま ニューヨークサ七日養】先週の理的は左の如く解べられてゐる

鐵嶺縣下羅災民

暴動化す

た奉天票を

不開想遊りを調査を取り取大いる。「東京特體ニ十八日襲」山本、仙

先き傾倒の極度かくする悲観されるためである【奉天電話】を悪い世家に、かの世界らで、古場に、『殿殿郎』あり「和歌さしては歌楼師に大家歌を受け、飛棚に買り込めるしのと決し、古場に、『殿殿郎』あり「和内の 両替屋は金典、又は現大洋栗との交換に 腰拳栗を受取らず、市内の両替屋は金典、又は現大洋栗との交換に 腰拳栗を受取らず、市内の両替屋は金典、又は現大洋栗との交換に 腰拳栗を受取らず、市内の両替屋は金典、又は現大洋栗との交換に 腰拳栗の世際に現準一元につき資十元さなり、十七日に比べて四十元の服象で、小賣商製製の世際は「和に現準一元につき資十元さなり、十七日に比べて四十元の服象で、小賣商製製の世際は「和に現準」と 奉天市場は混亂狀態

型が高性なる存在さしい映っても、実際ではは状态を向ける。配し、

った今日の中國監督を敷ふには國のたや封建的桎梏の下に臨げられ来

民政府に除りにし

なたたって死人のやう

《東京特電廿八日韓日 遊跳以 こて佐郷原軍衛終郡有罪の感味をして佐郷原軍衛終に及びなら瀬と強い、人士ケ月除に及びなら瀬を獲り きのふ退院

張學良氏 吳佩字氏

そして双手をあげて に立ち上つた。 よ!対前選は助かろぞ 危險を励れて、滞吉

「およう ことちやり助けてく 添吉は難り上つた。

ソフォ

混凝土湿鮮理論應用

小川 敬 次 郎 李 四六倍州四百 河 六個五十

最新工法

界橋深寫真談計圖說

北大教授工學博士派衛於衛門大倍州美

天荒さいふべきこの好評を博し書館市町村役場土米課その他大

最新理論

・餘りあり。技術者學生諸君の参考香及び専門學校の教科書用さしてい資料統計皆等新・全能メートル法が用ひ、最新の質例を多数に用なる基礎されるべき事項要目の全般を平島簡明に説明し、理論原理

大ちやりま かなり大きい冷艇ル見た。 で観な出 上三教助船が來たで! 大丈

「接したが東北四省のに接したが東北四省の本

御助は、寛白い窓湾の間に、

支那の変作

清吉は頭を上げた「牧助船ちゃ 彼は、父さ親ながに去らせよ

日登』前衛根郡山戦撃氏は廿八日年後八時五分帝大病院を選院同八年十分無事人世山の自宅に入つた

昨夜八時退院

した。
をれは、怒濤のために幾度も失敗
した。 ながら叫んだ。 更に投げられたローアが、やつ

父さんは草葉の陰でそれを持つて うれひ出しに行ってくれよった のために、姉さんが都い身が治め 坐つて救助船に合掌した。 い満洲で苦勢してゐる姉さんを見 生きながらへて、

漁村點描(九) 光に立て 山 西伊之助 西伊 (16)

いつくり出来る

久世山の私郎

なさしてあた

『東京十八日登』與繁の行政整理 れた戦戦に張むる挟心で進んでの 「東京十八日登』與繁の行政整理 れた戦戦に発展した 「大きな所に進電したが之に就して 「大きな所に進電したが之に就して 「大きな所に進電したが之に就して 「大きな所に進電したが之に就して 「大きな所に進電したが之に就して 「大きな所に進電したが之に就して 「大きな所に進電したが之に就して 「で変数理をなすり上省の版令送行 「四季最會合すた響 「四季最會合すた響 「四季最會合すた響 「四季最會合すた響

の整然に引まらんとするに際します。 こので野家漁屋間壁交送も出来待れるの整然に引まらんとするに際します。 おいてかせるも洋漁屋棚盆を保入機 この整然によりとするに際します。 おいてかせるも洋漁屋棚盆を保入機 この形式を開発をの他にも重大な この整然に対した である。 おいてかせるも洋漁屋棚盆を保入機 この形式を開発をの他にも重大な このをでした。 おいてが、鳥娘の論様になった。 このをできるも洋漁屋棚盆を作る。 こので野家漁屋間壁交送も出来待した。 これにあったい、鳥娘の論様にたった。 これでは、 これでは

昭和製鋼所口當分

實現の見込が無い

其他た紫観し安紫線で蘇戦へ向った十四名は廿六日東北大寒酸の一行廿四名は廿六日東北大寒酸の一行廿四名は廿六日東北大寒酸の一行廿四名は廿六日東北大寒酸の一行廿四名は廿六日東北大寒酸の一行廿四名は十四名は一

到底採算が立たす

市場は速に樂観象分献総し一九 一市場は速に樂観象分献総し一九 でかれてリッチに無い來の変地 地野なが起り上場株式線値上りは でかれてユー・エス・スチー

谷部隊の編成替

朝鮮の増師に伴つて

軍縮會議と我海軍提案

来ったもの、如く二十二十五日午

ロシア商品の

鮮銀浦鹽支店

早朝講習

放したらあかんぞ

「清吉

「お父さん、俺にお前い後でえ

七月一日引揚

輸入を禁止

米國が明年一月

東る七月一日明緑げる事に決定し 東はれ十二年の歴史を変して版々 東はれ十二年の歴史を変して版々 「本はれ十二年の歴史を変して版々」

原則を確立

省の廢合決議

外交問題で

を布いたスペイン最初の新版技譜 を布いたスペイン最初の新版技譜

西班牙共和國

念に無が狂つたやうな父の趣色。

った「幅なぐすぐすいふ、親のい

の意識に從つて、正三の次にロー

食總送時は廿八日日曜日が期とてな布いたスペイン最初の新憲法議

小棟 動伯 來連 南北支那 小棟 動伯 來連 南北支那 小板 動門 音中 會信 事務所を置 き流槽水彩画の画者を開く事さなった、大蔵、大森剛理事をはごめった、大蔵、大森剛理事をはごめった。大蔵、大森剛理事をはごめった。大蔵、大森剛理事をはごめる。

「おとい、ローブを引いてくれり

日本を視察して

日支親善を圖る

【ロンドン廿七日養】自由薫い有

サイモン氏脱黨

た。そして、小様の好く、しつい

や概の故順に引きつけられに触りついた正三さ滞吉

既助は手を上げて叫んだ。

「おいい、なぜ一人だけのこうて

濟魯大學視察團

行

與黨行財兩委員會で

関へ引きつけられ行く変が 関助は、自分の息子二人が、般 を助け、自分の息子二人が、般

最

新

混凝土 論

送料四十五錢

刊 北大教授工學博士 小川敏文郎著 寫真凸版多數探錄

本社 東京市京橋區京橋二丁目本社東京市京橋區京橋 工町京線本町飛頭所・横濱太田町・京線本町和銀所・樹藤田町・大阪高麗橋・京都三條通東京南大阪高麗橋・京都三條通

を選擇すること最も肝要なるべし

對する利益配當多く、而も進歩的なる會社約は長期に亘る。基礎鞏固にして加入者に生命保險は最良の投資方法たると共に其契

既契約に對しても新約款の特典を適用す

る改正を加へ七月一日より之を實施す 其他各項に亘り、加入者の利益増進を圖れ 大ならしめ、保険料簡易振替貸付を初とし

為しつ」ある反映に外ならざるべし を鞏固にし、加入者に對して最大の奉仕を 約款の改正

斯かる著しき發展は我社が常に資産の内容

期末現在高は九億圏を突破するに至らんり上の増加即ち九千五百萬圏を超過すべく 年度上半期新契約高は昨年同期に比し五割依然たる世間不況の際にも不拘。我社の本

時勢の進運に伴ひ我社は更に約款を一層寛

行さて」 「正三、とつかりつかまへされ ープには、正三がまづぶら 三人でも大丈夫ちゃら

がへ行くのちゃ!」 がまどの影が概にきこへた。そしてメ

「様に後から行く」

「そんなこといかて、お父さ

た物は、メガネンな場合せた。これがローブ て買ふてくれた船さ一様に光むの

なしを激に複されて背中ばかりな 見せてるた漁艦は、そこにへばり ついた生ける最をめせて、間もな

んきあかんでなる二人性へ 正三にローブをつかま

原助は、正三にローブを

近までやって来た。とか ら向ふか見ひ、 助い船が楽た。そ しきるちゃらう うれしいなわ

「お父さん、助かるの になった正三をはげま

製品 [鐵橋鐵桁、鐵灣家屋、豆油容器、矮爐類 本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町

「お父さん、俺は一つち後でえと

要目

一付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並具餘鑄物、酸素瓦斯一門總、 門機煙突、各稱機械類、設計、製造、据



職権総以来の立派な人物を続いた。 議ださいる話だら質に消滅には後 が

は四頭政治の繁か元々されてゐる かこの大人物の内田遊戯の楽低に かこの大人物の内田遊戯の楽低に

度のたい。そ

をおいたがの東野人は「図形」としてかったなら、歌らと血の風を挙であったなら、歌らと血の風を挙

ア軍戦

整欄:て大職軍等膨脹駅に職 大融戦さなり大戦軍の対職と対な、総山竣り更に激率の満洲醫 行はれ、次いで膨脹域は全大連野・一回戦において大連二中、全 によって常時二十分より準優勝戦日のへ清潔球災子選手機大會 み、午後も飛網さ全大連野二中戦

對大連商業優勝戰

高川大

(000)

一業立國の急務

之が財源の捻出は容易

さて健康の消滅の郷幣振りを見

大化能器に使ふ分を修めて之に充 が、之上點とて私は高端の政府配 が、之上點とて私は高端の政府配

首

門巡门

何を望む?

社

說

ダ對實業第二回戰

けふ午後四時半より

實業球場で

製合時間五十二分 試合時間五十二分

「水澤二盗に成功した 大ふ △滿俱、二死後一 にやみア軍凡走にあた に逃 だのみ、カータ 回二盛打の演奏 第六回を踏みともの第一 地図までに二級を踏みともの第一

く全大連軍然々大陸軍を一蹴して 学りる会高排戦心照子選手概に全 大連軍が機様した

(3)覆 (6,宫 (5)飯

(1)鈴(2)吉(7原

伊廉(6-11)石野(大商卒)

◆班をよる日の早見暦…

實業

林田田田

古本 前衛 (9、田 (項、3)望

8.中 (新 (1)陶 (2 森

村納三田

遠來の全撫順軍 三二二五〇大商 武運拙なく敗る 對滿鐵庭球戰の成績

本社並に満っ庭域部主催の全権順位の全権順位の全権順位の全権関係を対した。

滿 吉永濱正野高綠山中

テサロ

Ξ

から

員滿戰

硬球戦は二十八川午前九時より中一撫順勝つ、閉戦二時五十分大連新版社主催の第二回貨業對統一と息づまる接戦ののち四数三にて 靭権を握る **實滿硬球庭球戰**

政れ減征軍涙を ド多くあせり氣 を疲勞加り得意

(服都・選手) を (服都・選手) を が発す ・無い (限野・成様・波沙・安東 ・大川 午後一時よりパツテリ ・大川 年後一時よりパツテリ ・大川 年後一時よりパツテリ ・大川 年後一時よりパツテリ

あらう。

帝田(316)國松(大廟卒) 示森(715)五島、三井物産) 「166-11)渡邊(三井物産) 太田〈大連商業〉 澤(彌生高女) 渡邊(三井物産) 五島、三井物産

支那人の車屋にひらく要職ッタッマンの取るべき道ではない。

一6 石野(大商卒) 一6 同数(大商卒) 一1 金属(三男物産) 一0 谷岡(デワコ) 一6 澤(県生高女) を得るにある「スポーツマンはサを得るにある「スポーツ」に志しての良い「あきらめ」 いふ音楽の大部分の意味に呼うことである「スポーツマンシップ」と して居る」さよくいはれる

- 6 本田(大連附)

ない、あきらめやう」さいなかがはないか「かうなつたの」仕方が ない、あきらめやうしさいふか味 子とさいふ。 か、殊にスポーツマンには必要な

ラ

野までも埋めつくしたあの段。 外野までも埋めつくしたあの段。 新井光 蔵

ちから、時に下品な噺次が飛ぶ 第四回戦器 はなど時来であるこれら戦点のう か、睫を突ぶこさ、指手するこか、睫を突ぶこさ、指手するこ

最後の總攻擊不成功

いだ始末である

なかった、野楽側なかった、野楽側 古い放手に敵し

内以行十五 迎歌書投 すらさは傷中

いやが上にもは た熱の腹接腹でも しないばかりでなく、よりよく 音樂をしてスポーツと標準で記して、 がな存在たらしめんさしてるる がな存在たらしめんさしてるる がな存在たらしめんさしてるる とバンドが金子利八郎氏の振鳴 で幅く組成された今日、賞清戦 には統細された原数戦として、 には統細された原数戦として、 職業のいい、職選動を不然から使いにも何にしてはよいで済化の出場するではいつもこれを許り出してもらうか、現在環境動がなかったら何にしてはよい、済織の音が短きセンチの集合機でしない。済織の音が短きセンチの集合機でしない。済織の音が短きセンチの集合機ではない。済織の音が短きセンチの集合機ではない。済織の音が短きセンチの集合機ではない。

證眞附正さ保

お答へ

人であり仕事をもつてあるよのへ乗生の無量間ののやうに練労時间を簡単に、あるわけには行かのさ思ひま。、あわけには行かのさ思ひま。、あわけには行かのさ思ひま。、流鏡では吐 に関長體後を契断してあるのですがそれすらなかなか質行困姫な状態にある始末です。また現在のやり方では腕にある始末です。また現在の座席もなく従つて援助される趣旨に對してはたらさの聯絡をよっければならのですから投售によって撲滅し得るのですから投售によって撲滅し得るのですから投售によって撲滅し得るのですから投售によって撲滅し得るのですから投售によって接続して双手。あげて賛成いた。まずく中澤流俱監督) 際独合唱戦に関してどんな食り職が採用されんこうな地雷した

見とれてゐる八雲感受子さん

東京神田駿河森 全二大附鎌つきで五十銭

送料四銭五厘

・二大附鎌つきで五十銭

送料四銭五厘

織さいふ容易 きに脅かされて あたが全こんが 然と被略は「没 ルウェールを ・ ではす。どうぞ至急に…… ・ ではするでせる。 おって、 ・ では、 、 では、 ・ では、 、 では、 、 では、 、 では、 、 では、 、

彩

個(金金س、五百五十粒入金五四 千二百粒入金拾圓原布、鴉川、肺結核、肺炎、肋針炎、肺尖加容息症(傷、水傷、鍼歯痛等に効あり、強化不真、食物、水傷、鍼歯痛等に効あり、強化不真、食の水傷、水傷、鍼歯痛等に効あり 百五十粒入金五圖一千二百粒入金拾圖 · 島佐一樂房

編ん家つた場合と戦も、 では、その際黙ん未然に防止

全部を無期停學

に消燈を行び大連市

第二回の警報は全市の役火を消する場所をなすらので

統監部編成

き続らの様がに注意せればなられ の行称に出さればその燃料がない になるから一般市民は右撃戦を降 になるから一般市民は右撃戦を降

東時をかはりはないさ 東時をかはりはないさ

安かに眠れ 子の霊を慰む

龍谷大學の盟休事件

したが、學校順は之が緊急緊張を輸一令後の破得は注目を続いてゐると、大阪特體廿八日發」學以常屬の「じた結果染料性全部を無難能」を表表出出した觀谷大學课料性四百」した、之かため同校の際体は重整を書を選出した觀谷大學课料が四百」した、之かため同校の際体は重整を書を選出した観谷大學课料が四百」した、之かため同校の際体は重整を書を選出したが、學校順に二十八日体校を要談したが、學校順になると、表表の一般には一般により、大阪特體廿八日發」學以常屬の「じた結果染料性全部を無期係學に (ハルビン特麗甘八日盤) ハルビン特麗甘八日盤 ハルビン特麗甘八日 東京に聞る神祇公氏の鑑れる前外事神 になった老夫婦は老の眼になった老夫婦は老の眼になったを表妹は一番の眼になった。

研究から進むる

市橋關東廳視學談

天々フィルム、1月次にならて で使用する数林映画につてもます。

退院出來る見込み きのふ會見した 芝山顧問語る 會話も健康の時ご變りが無い

一 て、私がお前のものさ思ふて軽 居るものはみな實が泣きに暇び泣きに吹びなけんにもの質ふ如く呼 さゆき 選ってるたが 四十分の後ち と恰ら生きた人にもの質ふ如く呼 さ歩き 選ってるたが四十分の後ち なかければこの際史解シーンに並 名所能けに引掛けた

ウイリー・ポスト氏(右関) 養ハペロフスクへ回じ) 養ハペロフスクへ回じ、

ブラゴ

將來は製作配給もしたい』

有) ころ市内端衛衛士一難宣蘭臺織福 対の代の世界 と共に逃走姿を曝ましたので夏は が出着。ハーでた 世七日戦沙が日撃へ捜査方を眼出 が出着。ハーでた 市内沙河口大正通り一〇四番沖縄である市内線領衛士起へからは十六日午後九時である市内線領衛士一種に改革が指揮

六萬九千圓 で職なくすケ暦をあほり前行婦人六日午後人時過ぎ两森ドックを開

昨日の

馬券賣揚

逐化

今年の競馬で之が最高記録

日目の馬索線が場高は六萬九千四 さん("も)が幸運に浴った、衛怀五 では、りょう様ででく、単一であるかけん日夜からは東に活動ができまり映画のが 別の野外上映により映画のが とからは東に活動ができる。 できないのが、 はのがいるは、できないである。 とからは、できないである。 できないである。

る今年の最高資源であった。午後

しなけいばなるまいる萬全を動物を逃べ職職な機構として一般機構として一般機能を強い機能の機能の機能を表して一般機能を表して一般機能を表して一般機能を表して一般機能を表して、 其活動器員には機務課以オン

園知篇 村芝居の臺本和

情報には、 特別を はない。それ ● 定備・周二十歳 (特別十銭) 一様には、「表音は新しい村芝居を供給すべく四十齢 中の力を 一様と関係性ない。表音は新しい村芝居を供給すべく四十齢 中の力に 一様を 一様とである。大概者芝居と映画に作って 一点である。大概者を 一点である。大概者を 一点である。 一定である。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定でする。 一定で

集 連鎖街

白 問屋 大 島

心るべき空襲を いた防空演習

(可認物便數理三篇)

防衛する準備成る 全市的共同動作の數々

各チー

一名を推す

八大學リーグ戦審判

全市民の協力を

要する燈火管制

東京世八日教】世七日六大學リ 見中佐、要田少佐、三浦民、署 《東京廿八日教》世七日六大學リ 見中佐、要田少佐、三浦民、署 《東京廿八日教》世七日六大學リ

學良氏二三週間後

ムから

和公

日天候殿駅のため京城出海でなって上峡日朝も十九日本

防空宣傳映畵

あすから上映

愈よ 極東へ向よ

加會

切符赞壽

ツーリスト.ビューロ・ 大連市伊勢日命 母5554+4773編

酒渍

角時発素個別な

う

五

映寫機を

から見て又質用上から見て十六ミーすりです。 穏の数を譲っぬ定して巨經濟上 管理 上に支験を來します 世界早廻り飛機

て置くつも いかの際機

年度から直に其の施設に着手する

は林田精一の

8

本 各

名

産

三化白藻

管理させたいものださ思ってぬま

チ時間ン然地に微鬱した際ぬかる がメト、ゲツテイ麻氏の世州早郷 エボメト、ゲツテイ麻氏の世州早郷 エ ギエンスクへ館の上午後八時へパロスタへ館が密の上午後八時へ 滑り込む

万事 □ 頁金、 增田號貨物自動車 電話七三七〇等

松

曹

斷

界各國

酒類

食

料品

東京風菓子謹製

景品付羊羹

盤

畔

に於て

品質宣傳賣出-

御一報次東超邓中御届

军

きのふイルクツク發

エチエンスクに強着した、機に他の影響を完全のたりない。 横に他 | アメリカ飛行家ボスト、ゲツテイアメリカ飛行家ボスト、ゲツテイ 全のため深い流波

↑錢 ▲第十四競馬(新古呼)二千米第 一着大斗〈青柳騎手〉二分卅九秒 三、第二者武縣〈二川身〉」「富五 三、第二者武縣〈二川身〉」「富五 第四十四回小統分整會は二十 市民射擊會

Waterman's Ideal Fountainen

一、三十一年起の

難貨屋から捜査願

うなぎ丼 電話六七三人番 燒五 +

金融機関

活の屋質 秘密 嚴守 嚴守

最新式の時計、

懐中時計にも

フリップ・フラップ

若狹屋質店

れて居ります。當地にて特價販賣♥東京大阪にて四十五圓以上で販賣さ 置時計にもなり トな便利な時計 の中にも入れられる ても良く 淑女の手提バッグ 紳士用さし

スマ

各時計店にての値段は 金三十五圓五十錢也

生産より消費の大きを

TOTAL STREET 品質桝目確實 多少に拘らず配達致升 人島屋

(三)

ひかつて無減したヤングをはないふまでもなくヤングを飲むいふまでもなくヤングを飲むの生みの親一千二百億十歳といふなのなった。 大型を歴

・ かな職物が氏を待つてるるのだ、

ト・モロウ氏と一時打らしやう だがニューコーク州の上部ツア 歌から打つて出て共和航・ドワ × × ×

賠償案生みの親」

郷御数付の転締役型であらうがセに取か幅ける、ニューヨーケ聡和

低·歐洲大戰後衛

主さニューヨーク州キャントン ランド・キウンド海峡に盛んだい をしたいない。

ある氏の母校セント・ロー

ヤング氏の日常

氣取るこごが大嫌ひ

暇あれば讀書して悦に入る

ーの村人相手だらうか での職 他間に入らうか での職 他間に入らうか

母校の母めに貢献さた所が多い。氏は同大学の評議員會の會長だが

ヴィルの古いお願だ。氏は母校

たく はったり 数草を作ったりしたおんでかる、ヤング氏は力仕事はらんでかる、ヤング氏は力仕事はられたの歌中の歌

クの感、この分で行くさ機能は かはれたりして顕成像形ダクダ かはれたりして顕成像形ダクダ

品質優良

價格伍亷

スタミ

+

Ξ

7

御土産贈答品には

御買上三本毎に

電九二一〇番し

袁

小型羊羹

一個宛進呈

女かみ結びの學が

一種町一丁目 東洋映画説明講習る後には責任以て就職の便宜斡旋する希望者は

映畵說明者響募集

右之外お好めに施予

金二十錢

展書東京一大二二

中食一十時里

スト朔入用の御方へは差上明高等女學校三田長三郎(講座『テキスト』第十一課大 一切皮膚病

連 100公

電話中込四二〇四番 京電 電所は多年の經験により

ووووووووووووو

〇曲

第女年齢及び 男女年齢及び 一人ではば際師 して人を助け が療士になる。 はないより 限に次職間 るのま高的す い職成 期 電業功 卒 氣ごせ業

東疆東南 永 上 洋 三 世

條則函數衡

ラック

「早く新しいの買ふさいトなア。

底の脱れ長靴でしばって限くつ

書代及び共の郵

及の用

温龙面稿7十十福 カレ モナ

でが、どうしてなかくの重み天井の鉤にひツかゝつてゐるん

面に長靴がなつてるて

下男久六田中の一二十九日午の

仰いでいきさか美望の眼を光らす

度ならは高い樹の

五六八五掛

る廿九日午後一時から市役所に於

一日午後七時代から昭和殿に然て 原口親九、實性確成、里柳一晴 中尾優、高江祐三、小山曉鑑 中尾優、高江祐三、小山曉鑑 中尾の高江林三、小山曉鑑 中尾の高江林一、東京 中尾の高江林三、小山映鑑 本古、

駆氏は二十七日午後二時三十五東郵便局より物任せる米村甚次東郵便局より物任せる米村甚次

で、もう眼ばしいものもないかさ あたりを見趣した苦太いの眼に、 かたりを見趣した苦太いの眼に、 のたりを見趣した苦太いの眼に、

苦太郎はいよいよれづからいん

「歌しいや」

人類と共に 上山草人の

が局を繋がられるした機なで、 がしれるした機なで、 がいました機なで、 がいました機なで、 が発射に整数のでは が発射に整数のでは が発射に整数であって ないるが、 が発射に整数である。 が表するが、 が表するが、 が表するが、 が表するが、 があるが、 があるが、 のでは、 があるが、 のでは、 があるが、 のでは、 ので

*接旅順滿日支社

上山草人の

人類と共にあれる

一日から応ふ六十日間に郡員の干満線速騰運動支部与道部では七月

大弓千射會

同覧典金支給法の件(同上) の他有僧職・登見の場合の臨 の監。 懸造の賃紙幣、銀行券 憲兵分除電話番號

て開催の

滿日俳

うになったから…… お大郎難らげです。

環はからかふんです。

元窓記念講演

長嶺子驛附近土地を

はに態更する情勢激型の苦味暖か

では今社ではヘルビンにも支所ないは今社ではハルビンにも支所ないた。 はは今社ではヘルビンにも支所ないた。 はの課度アーを催すが出場所主 がは今社ではヘルビンにも支所ないた。 かはの課度である

大線観事館の不販蔵登記郷に現は れた現今の世様はシーーをデー月 れた現今の世様はシーーをデー月 たたけ現在で不販蔵登記が五百 でなってゐる不販蔵登記が五百 でなってるる不動を含むが生れた

遼陽の華商

營業稅反對

奉天總領事館の統計

町のニユース

登記が激増 任命と同理事は常に各地の特別版中だが、親任理事としては一人を中だが、親任理事としては一人を

者多く感寒枕:既報の短く一時統一港所在地の特産職組合を除く)た「つま外的抗能を設し有効に懸かん法」が微軟上職あなりさ賛成する「各地の特産職組合(安東警日等派」て組合職の秘密なる連続を贈り上いり、機能総 度の短さ 板枕 【長春】長巻特産融組合では州州 打つて一丸さした真低理事態を以 借金遁れの爲め 對外折衝上期待さる

期するなり陸軍要路に向って際風し し由総ある事由さ述べ再び緩緩を 知するなりを重要路に向って際風を 地特産組合間に

專任理事採用か

【奉天】 関東原管下で來る七川一一機納人の可能性あるや帝や各級 厳選の上で許可する

ダンスホ 許可願ひが二つ

二等金五

鐵嶺を軍隊町に

開係當局へ夫々陳情

なごは一部分のものに限られて 有して居るものと観測されて居るなごは一部分のものに限られて 有して居るものと観測されて居る。 鐵嶺振興策 懸賞募集

【長号】長春ヤマトホテル底域内 地上された かは外海脈線近か呼線ではサ七日の土脈から を 過土曜日曜 河南を被説客が安のた なったが が がの サ七日は 随のため

屋外納凉開始

番天における

勞働調査の

成績

車夫の稼ぎ高に 場夫よりも多い 日の收入最高二圓



マトの販路

(四)